

安倍晋三首相がTPP交渉参加を正式表明

去る平成25年3月15日に安倍晋三首相が環太平洋連携協定（TPP）交渉参加を正式表明致しました。これに伴い、政府の事務レベルとしての現在の状況がどうなっているのかについて石田真敏先生を通じ TPP 担当官、当方からは、横山会長及び小沢幹事長ならびに日本土地家屋調査士会連合会関根一三副会長が参加し確認してきました。

環太平洋連携協定（TPP）につきましても、マスコミ報道では農業問題及び自動車に関する問題さらに健康保険制度に関する問題が重視されていますが、我々土地家屋調査士等の資格者に関する問題について特に注視しなければならないと考えております。

参加を表明したばかりで、現在の交渉参加国11カ国内の情報収集に専念していることが、政府の現在の状況である旨報告がありました。

当方からも、我が国における資格制度については我が国の歴史及び慣習などから法律化されたものであり、この旨十分に理解していただきたい旨述べさせていただきました。

なお、現在における資料をいただいておりますので、別紙のとおり添附させていただきます。